

大石だより

第48号

1面	☆★	目次	☆★
2面	☆★	就労継続支援B型施設長挨拶	☆★
3面	☆★	就労継続支援B型施設長挨拶	☆★
4面	☆★	活動状況	☆★
5面	☆★	新入社員紹介他	☆★

地域とともに

就労継続支援 B 型事業所大石の里

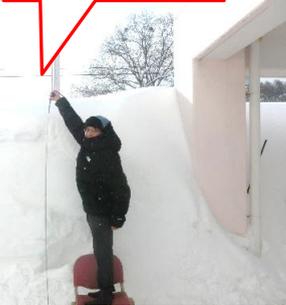
管理者 大井宏柱

令和8年がスタートしました。今年は年末年始の浮かれ気分もつかの間、記録的大雪に見舞われています。弘前市内では1月末の積雪量が昨年を超える148cmと過去最高になったと報道がありました。大石の里でも2月3日に積雪量を測定したところ、事業所前で約220cmの積雪がありました。

事業所では、この大雪の中で生活している利用者様、作業のため通ってくる利用者様の安全や生活を維持するための除雪作業を徹底して行っています。敷地内の除排雪はもちろん、通勤路の確保、屋根雪の雪庇落とし、設備周りの除雪等、日々降り積もる雪と格闘しています。昨年は弘前市内で2月中旬頃に最高積雪を観測した事から、まだまだ予断を許さない状況です。職員・利用者様ともに体調に気をつけながら、この冬の大雪を乗り切りたいと思います。

昨年はグループホームにて地域連携推進会議を開催しました。この会議は、利用者様、利用者ご家族、地域の関係者が参加し、外部からの視点で、事業所に対し意見や助言等を頂く事で、地域との関係づくりや事業所の理解、利用者支援の質の向上等を図る事を目的としていきます。今回の参加者は11名で、事業の概要や活動報告、事業所見学等を実施しました。初めての開催ではありましたが、

開催の意義を強く感じました。この会議を通して、事業所の透明性や支援の質を高め、地域の中で受け入れられ、ご支援頂ける事業所となるよう努めてまいります。今年一年よろしくお願いたします。



感染対策特別研修会

グループホーム主任 三上 晃路

十月に県で行われた感染対策特別研修会を受け、当事業所でも同内容に準じた内部研修を実施したいと思っておりました。事業所に講師を招いた個別研修も開催できるとのことで、当事業所へ講師を招き、感染症における研修会を十二月十八日に行いました。

当日は講義の他、防護服の着脱の方法等の実技演習も行いました。施設内の感染対策研修では YouTube の動画等を基に学んではいまいたが、実際の医療現場に従事する講師から教えていただくと、今まで気づくことができない細かい技術を学ぶことが出来ました。例えば、着脱の際の手指消毒は、どれくらい掌に吹き付けるのかなど、普段自分で行っている対応を見直す事が出来ました。その他、当事業所で行っている感染対策の取組についても、実際に講師の方に施設内を巡回し、確認してもらいながら、教えていただきました。

当事業所の感染予防対策は新型コロナウイルス発生当時のままの対応も一部ありましたが、新型コロナウイルスが5類となった現在では不要であったり、逆にこの対応は今後も必要という内容があったりと様々ご指導いただきました。

昨年は、インフルエンザの流行が過去十年間で最も早まり、県内でも猛威を振るっておりました。ここ最近、再び増加傾向にあるとのこと。みなさんも今一度感染予防を心掛けると共に、ご自身の感染対策が正しいものであるか見直してみ

グループホーム

『しめ縄作り』に

初挑戦！

コロナの感染拡大をきっかけに、地域行事への参加は控えていました。数年ぶりに裾野公民館祭りの中の『しめ縄作り』イベントに参加してきました！

しめ縄の型・飾り：等数種類の中から自分で好きなものを選びます。それをどのように貼るか、また自分で考えます。簡単なようで意外に難しく、あーでもないこーでもないと首をかしげながら頑張りました。

出来ばえは、思いのほかセンスよく仕上がりました。参加された利用者さんも大満足されていました。楽しかった、また参加したいとの笑顔が印象的でした。



就労B型作業

ジューズ委託加工

頑張ってます



りんごの収穫が始まってから3月末まで、ジューズ加工の作業がメインの作業のひとつとなります。この作業は流れ作業なので、一人ひとりが自分の担当場所を確実にこなし、次の人に繋げなければなりません。利用者の皆さんは、慣れたもので、会話がなくても手を止めることなく、スムーズに次の人へ渡していきます。息の合ったチームワークで、積み上げられたりんごの箱が、みるみる減っていく様子は見ていて気持ちのよいものです。

かがんだり、重い箱を移動させたりと、決して楽な作業ではありませんが、委託を依頼してくださる地域の方々のおかげで、やりがいのある仕事を頑張ることができています！



今年度の春よ 「干し芋」作りに 挑戦することを 決めて取り組み ました

・春に苗植え
・大石の里で収穫

ました

収穫した「冠はるか」を原料に干し芋作りを始めました。甘くするために、収穫後にしっかりと寝かせておき、空気の乾燥している冬期間に作っています。

しかしながら、雪国なのでお日様による天日干しが出来ません。何度も試行錯誤を繰り返して、ようやく2月から販売となりました。

販売場所は つがる市の産直所 『**しょうほらの里**』

120g入り300円です。

機会があれば是非ご賞味ください。



穂やかな秋晴れの
 中「弘前城菊とも
 みじ祭り」に行っ
 て来ました。
 まずは、田舎館
 村にある「田さ恋
 い村」で昼食をと
 りました。それか
 ら弘前公園に向か
 い、大きなモニユ
 メントや展示物、
 秋の風情を堪能し
 て、充実した外出
 となりました。



紅葉見物

R7.11月6日



クリスマス会 & 忘年会

R7.12月24日

雪が段々と深くなっ
 て来た頃、恒例行事のク
 リスマス会&忘年会を
 おこないました。クイ
 ズ大会、くじ引き、そ
 してカラオケを希望さ
 された利用者さんが歌っ
 たりと、今年もみんな
 で大いに笑い楽しい時
 間を過ごしました。

職員の手作りクッキー



- ・メニュー
- ・エビフライ・鮭身巻
- ・唐揚げ
- ・ローストビーフ
- ・フライドポテト
- ・さつま芋も
- ・ポターシユ
- ・ケーキ





料理教室

R8.1.12



今回の料理教室では、パイ生地を手作りしました。パイ生地を伸ばしたり、切ったり、作ることができたりと楽しく作ることができました。珈琲とアイスを添えて、まる味わうことができて嬉しかったです。



新入職員の紹介



【※本人の強い希望でイラストで掲載しております】

- ①名前：三上さおり ②出身：弘前市
- ④好きな食べ物：肉、いちご
- ⑤今がんばっている事：通勤（遠距離と雪道が・・・）
- ⑥一言：事務担当として入社しました。よろしくお願いします。

大石の里では毎年、交通安全講習を行います。弘前警察署にて、冬道講習も雪今受けています。交通安全講習も雪今受けています。弘前警察署にて、冬道講習も雪今受けています。

交通安全講習で安全運転を！



＜編集後記＞

昨年秋、いつもよりカメムシの発生が少なかったため雪も少ないと思っていたら、なんと！前年よりも豪雪になってしまいました。カメムシ発生量やカマキリ産卵の高さは当てにならないことを学びました（泣）



《ご意見・ご感想・お問い合わせ》

社会福祉法人みやぎ会 大石の里
 住所：青森県弘前市大字百沢字東岩木山3138-2
 電話：0172-93-2110
 FAX：0172-93-2220
 アドレス：oosi-jusan@sg-miyagikai.or.jp
 機関紙名：大石だより 第48号
 発行人：社会福祉法人みやぎ会 大石の里
 編集員：生活広報委員会



大石の里では毎朝、SGグループの理念を唱和し、業務に取り組んでいます。

＜SGグループ理念＞

私たちエスジーグループは、ホスピタル精神（おもてなし）をもち、医療・福祉・保健を通じて地域社会の人々の幸せに貢献します。患者・利用者・ご家族に喜ばれ感謝される素晴らしいホスピタル環境づくりとホスピタリティある仕事を徹底しておこないます。